

刊夕 e-廿月五



定価 一紙五銭 一月五拾五銭 郵費五銭
発行所 常磐毎日新聞社
印刷所 常磐毎日新聞社

波立薬師 四

霜月寮 白土五郎

△鰐ヶ淵の傳説
傳説! 今を去る昔から
波立寺は濟家宗に屬し肉食
妻帯の寺院であつた。住職
に一人の美しい娘があつ
た。戀心を知る年頃となり
毎朝大辨財天岩を眺めて辨
財天の如く麗はしく、そし
てよき殿御をたまはれかし
と祈るのであつた。すると
ある朝大辨財天岩の陰の鰐
ヶ淵の方から水もしたる
ばかりの美しい小姓が振
袖を朝風になびかせつゝ娘
の傍に近寄つて來た、娘は
恍惚として顔は紅になり、
胸は高なり、頬は熱く、息
はせまり、言葉をかはずこ
とも出來なかつた。無言の
まゝ身をゆたね手を引かれ
て木奴美ヶ浦の緑松白砂の
上を朝光をあびつゝ緑の露
を踏みしめ夢心地にそむり
歩いた。陽も高く昇りたれ
ば今宵の逢瀬を約して小姓
は何處にか姿を消した。そ
の後二人の戀は灼熱化し、
夜な夜な波立寺の庭で人目
を忍び、夜露に唇も袖も濡
らして甘きさゝやきが交さ
れた。かうした逢瀬が度重
つて行くうちに何時とはな
しに父住職に知れた。住職

はある夜波立寺の床の下に
陰れて見張つてゐると、大
辨財天岩の方から振袖姿の
女がとまがう美しい小姓が
出て來て、口笛の音に娘も
薄化粧してイン／＼と白砂
にしたる老松の下に走つ
て來る。麗はし小姓と娘は
磯の香に浸り、松の露に濡
れながら春の胡蝶の花に戯
むる如く戯むれてゐる。住
職はハテ近郷に見知らぬ小
姓である、これは何者かの
變化に相違ない、このまゝ
にして捨ておけば可愛娘は
變化にミワクされ生命をも

住職は無念!! と寶劍を
逆手に持ち海面を見つめて
居るとしばらくして一寸餘
の大鰐、大口を開き眞紅の
舌ものすく娘を抱いて浮
き上つた。オノレ! と口
を見かけて寶劍を投げ込ん
だ。紅の血はしぶきと共に
散り、鰐ヶ淵は紅の海と化
しもの凄く渦巻いてゐる。
それから鰐ヶ淵と言ふ名稱
が生れたと古老は語る。
△萬葉集の木奴美ヶ浦
岩木山ただ越え來ませ吾
れは今木奴美ヶ浦に立ち
て待たなん
これは萬葉集の中にある歌
だ歌の意は萬葉の昔木奴美
ヶ浦に美しい小姓が棲ん
でゐた岩木山の彼方に麗は
しい男神が棲んでゐて何時
も岸木山を越えて逢いに來
て女神と楽しい戀を綠松白
砂の無限の海原を眺めな
がら詩のやう味に合ふてゐ
たところが岩木山に意地の
悪い男神が棲んで居て二人
の甘い戀を吝氣して何時も
戀路を邪魔するので男神は
思ふ様に女神のところに行
くことが出來なかつたそれ
で女神は男神を戀慕ふあま
り焦心苦惱、夜を徹して男
神を待ち歌ふたのである。
百聞は一見にしかずだ、一
度波立寺の鰐ヶ淵巖上に立
つて大自然の懷に抱かれて

【朝】味噌汁 せんまい
小皿 花らつきょう
【書】さつま汁
【晚】フヨハイ(カニと
玉子 葱のたため)
ぬた(鰐とわかめ)

見よ、その雄大にして莊嚴
なるには何人も一時は現在
の社會の苦惱を忘れ得るで
あらう。



外科 一般
内臓科
花柳病科
肛門病科
レントゲン科
物理療法科
北川外科
醫學博士 北川芳夫
醫學士 奧義弘
技師 小林良次
平町新川町二七
イッデモ入院
出來マス 電話四六四番

光の春を駆て!

皆様旅のガイド
不二の車は待つ
タクシー不二
未知ノドライブコース
オ問合せ下サイ
電話 32番

橋本屋 神佛具 造花店

—速 迅 價 廉—

番三六-電 町川新平

電話開通記念 大景品付大特賣

且つて御求めになつた事のない高級レ
コード此際限り三枚壹圓也
其の他有名品從來壹圓五拾錢のレコー
ド此の際限り壹圓貳拾五錢
期間—五月二十二日より五月三十一日まで
漏なく景品進呈
平町四丁目局前
天下堂
電話七-一五番

電話新設

電話七-一六番
平町長橋町新町前
銅鐵商 **清野商店**

電話増設

電話二-三二番 (支店長宅)
平町三丁目
株式會社 **七十七銀行平支店**
電話四-一四番

ハナのタネ

入荷致しました 横濱植木會社の特撰品です
西村屋藥局 電話 3
平2

選挙違反に鑑みて

鹿島校の肅正強調

生徒に模擬選挙を行ふ

▽楠正成が最高の榮譽

鹿島村は過般の選挙で度々違反者を出してゐるためこの程同村小學校が在校六年生以上の兒童に對し我が國史中の代表的人物

楠木正成 豊臣秀吉 東郷平八郎 菅原道實 乃木希典 伊藤博文 和氣清麿 北島親房 藤原鎌足 平重盛 松平定信 徳川吉宗

救済事業を

急速に着手

平土木監督所管内今年度救済事業費は二萬二千八百三十七圓、内譯耕地七千三百三十七圓、土木一萬五千五百圓でこの外縣工事として

六千八百圓(永戸箕輪、田人、川前、澤渡、三阪)が交付されるが最近東北振興會との關係から急速に着手を見ることとなつた爲め本廿一日同所に於て関係者が集合

土木監督

所員打合

平土木監督所員打合せは

土木工事入札 昨廿一日平土木監督所で行つた道路、河川、橋梁の入札結果左の如し

新任本縣農務課長田中唯重氏は昨廿日午後新任挨拶の爲め來平住本本店に一泊

菜種大減收

冬期の雪害祟る

結實期に入つた郡下菜種は一般に冬期間に於ける冷害を蒙つて結實状態非常に悪く山間方面は三分作、平地で六七分作を豫想され

東鐵管内の

配車協議會

東京鐵道局管内の配車事務協議會は來る廿九日午前十時から平町住吉屋本店に開會、本鐵の小泉係長以下七十餘名が出席して出荷時節に對する貨車の配給に就いて打合せ

農務課長

新任挨拶

新任本縣農務課長田中唯重氏は昨廿日午後新任挨拶の爲め來平住本本店に一泊

自治刷新

町村長協議

石城郡町村長支會評議員會廿四日午前十時から平町會

時の記念日に

平局の行事

局内美化清掃

平郵便局は來月一日の時の記念日を無事故デーとして局員の注意を喚起し更に午後局内の美化作業として全局員が局内の清掃をする

尋一教材研究

一校は今二十一日午後二時から一年の讀方に就いて教材研究會を開いた

春蠶掃立

取引開始は 十五日頃

掃立期に入つた石城地方の春蠶は山間方面を皮切りに去る三、四日頃からボツ／＼開始されたが下旬までには全部の掃立を終る見込で郡内の總掃立數量は約九萬千グラム前後收獲數量は大體六萬五千貫の見込で來月十五日頃からそろ／＼取引が開始される筈

磐女新任教諭

磐女は廿一日過般物理大入學の爲め退職した西川教諭の後任として船迫良隆氏が着任されたので新任披露式を行つたが同氏は東京高師卒業後北海道函館工業に教鞭をとつてゐた、英語を擔任する由

磐中庭球遠征

庭球部は來る二十五日福島高商主催で同校コートに開催される關東北中等學校對抗式庭球大會に出場することになつたが昨年の優勝校だけに今年も連勝すべく目下猛練習中

稅務狀況視察

茨城縣太田町稅務關係者卅名の一行は本廿一日來平町稅務狀況を視察した

シネマ週報

△平館 東日國際ニュース

糸イラズ

新時代に適合せる家庭必需品

イトイラズ：即ち糸や針を用せず毛織物や木綿布類の繼合せ(繕ひ)が樂に出來ます

特 何回洗濯しても離れず、伸縮自在(メリヤス、毛糸編物穴アキ)硬化する事なし

微 (ヤワラカデス) イトイラズは當業局にて永い間試用研究致し完全無欠の確信を以て發賣致しましたもので、絶對他品類似品の追従を許しません。東京三越、白木屋、松屋、松坂屋、高島屋各デパートで發賣中、すばらしい好評を博して居ります。

阿康藥局

處方調劑所 電話 四四四番 振替口座 東京三〇〇五

耳鼻科専門

大和田醫院

南町一六(電話一七〇番)

永野海相の 句碑を建立

勿來の關跡に

山櫻吾も日本の武士にして

近く除幕式

平町ではさきの軍縮首席全權現海軍大臣永野修身大將の揮毫にかゝる「山櫻吾も日本の武士」にしての句碑を先月二日から患者が杜絶してゐるので當局でも嬉んでゐたが十九日紅熱患者が一名收容されたため、非々流行を恐れ各衛生區と協同して衛生注意を喚起することゝなつた

隔離舎に 新患者收容

愈々傳染病流行の季節になつた昨今平町の隔離病舎は先月二日から患者が杜絶してゐるので當局でも嬉んでゐたが十九日紅熱患者が一名收容されたため、非々流行を恐れ各衛生區と協同して衛生注意を喚起することゝなつた

釣銭詐欺漢 盗んだ自轉車で 逃げ廻りながら

田村郡守山生れ當時住所不定態田邦雄(三)は去月十九日頃好間村塚本清次郎方から自轉車一臺(價格廿圓)を詐取した足で同村菓子商中島新太郎方で九圓餘の釣銭詐欺を働き廿六日には平町古鍛冶町菓子商眞岡文平方に至つて同様大膽な釣銭詐欺を働き身邊の危険を覺つて高飛び各所を荒し廻つた末廿日郡山市北町地内を徘徊中同署員に逮捕されたが同人は郡山、平、須賀川地方を暴し廻り釣銭詐欺の外自轉車乗り逃等被害卅餘

鐵道事故 防止研究

平野は来る二十三日驛樓上に事故防止研究會を開き終つて出席者五十餘名が玉山鏡泉にハイキングを行ふ

寫眞師の 組合創立

石城寫眞師業組合創立總會

はこの程平町丸友に開いた結果、會長●青木秀次(平町)副會長中島孟(同)會計幹事岡山克己(同)氏等が選任された

第三校の 口腔検査

全兒童に行ふ
平第三小學校の口腔検査は明廿二日校醫志賀醫師及び第一、第二兒校醫の應援を受けて行はれる

磐炭々穀捨場に 反對起る

草野神谷兩で
猛烈な陳情を續行

礦毒問題

既報磐炭平發電所が神谷村宇上片寄地内に設置申請中の炭穀捨場設置は水田に礦毒が流れ込むとの理由で草野及神谷の一部で行ふ

生徒の訓育に 平商資料募集

小遣錢や貯金其他
歸宅の時間等調査

平商業學校は生徒訓育の參考資料として過般來生徒の家庭と聯絡を取り全校生徒を一ヶ月平均小遣、小遣の貯金有無、一ヶ月の貯金平均額

並に授業料や校友會納入金領收證持參の有無、歸宅時

明日のラジオ

廿二日

今夜は北西の風、曇り明日は北西の風天候次第によくなる

今晚の部

- 後六〇〇 子供の時間
- 後六〇〇 講談「逆手相撲綱綱綾川」旭堂南陵
- 後八五〇 義太夫「薫樹果物語」文樂座浄〇〇竹本銀太夫
- 後九三〇 時報 ニュー
- 明日の話題 氣象通報 番組豫告
- 明日の部
- 前六、三〇 國語講座 佐伯常磨
- 前七、一〇 朝の修養山楠公の教訓「陸軍中將楠三吉
- 前九、〇〇 家庭メモ
- 前一〇、三〇 家庭講座「醫者の來るまで」醫學博士岩佐健次
- 後〇〇、五〇 モダン小咄
- 後二〇、〇〇 婦人の時間
- 「家庭と法律」片山通夫
- 後二四〇 小學生の時間
- 後三〇〇 小學生の時間
- 「兒童心理講座」兒童の道徳性の發生と發達 青木誠四郎
- 後四二〇 夏場所大相撲

負傷博徒 刑務所へ

(既報)好間村大字北好間宇椎木平小山庄一方坑夫竹長勇(三)を短刀で突刺し遂に死亡せしめた植田町高原新助は前記竹長に鐵瓶を投げ付けられ頭部に二寸五分の裂傷を負へ同町鈴木醫院に入院治療中であつたが經過頗る良好なので唐牛豊一(三)と共に昨夜平刑務所に收容された

蛇取り小僧が 他殺? 屍體發見

數日前家出搜索中の男

内郷村綴字堀坂と湯本町宇傾城の境處に近い國道西側丘上に小名濱町定西須賀通り長瀬サツキの弟泉村生れ小泉重益(三)の屍體を蛇取りの小僧が発見平署から柴司法主任渡部温部長が出張取調中であるが同人は數日前から家出したもので首にタオルの手拭を巻きつけてある處から他殺の疑ひ濃厚であつたが結局盜首との鑑定であるらしい

裁判 一東

△好間村大字北好間字權現堂六五坑夫中島龜之助(三)同元山五七同柳根赫(三)同椎木平一同前科三犯三島文

伯常磨
前七、一〇 朝の修養山楠公の教訓「陸軍中將楠三吉」
前九、〇〇 家庭メモ
前一〇、三〇 家庭講座「醫者の來るまで」醫學博士岩佐健次
後〇〇、五〇 モダン小咄
後二〇、〇〇 婦人の時間
「家庭と法律」片山通夫
後二四〇 小學生の時間
後三〇〇 小學生の時間
「兒童心理講座」兒童の道徳性の發生と發達 青木誠四郎
後四二〇 夏場所大相撲

實況(兩國々技館より中繼)
後六、〇〇 子供の時間
お話「坂七田村磨」二高教濱授田廉
後六、二五 基礎佛語講座
鹽谷榮
後七、三〇 講演「帝國を繞る西太平洋の情勢」海軍大佐前田稔
後八、〇〇 常磐津「恩愛贖關守」淨瑠璃常磐津仲登良
後八、三〇 新日本音楽新管絃社
後八、五〇 浪花節「葛の葉子別れ」浪花亭愛吉
後九、五五 日本棋院春季大手合戦績

平職業紹介所通告

- 回 人を求める方
△荷上入夫 四十才迄 月給一圓
- △女中 卅才迄 月給五圓
- △農夫 四十五才迄 月給十圓
- △農夫 四十才 年給五十圓
- 回 職を求める方
△トラック助手 廿四才 高卒
- △事務員 十九才 中卒
- △土工夫 卅一才
- △鐵工職 廿二才 高卒
- △女工 十九才 高卒

繞る瓦解の設
瓦解の設
瓦解の設

悟道軒圓玉(作)
 丸尾至陽(書)



一二六 牢内のはなし
 青木彌太郎ははじめて牢に來たが手あつき待遇をうけて喜んだ、しかし牢の事情は少しも判らぬ、それにおた二番役にむかひ彌「この牢の名主は何んと申す者だ」と聞いた
 二「内藤多治見といひました、もとは甲州御岳の神主であつたさうだが強請をした一件で四年前からこの牢に來て今では名主としてゐますが、悪事はしたものであれで思ひの外心はやさしい、凭ういふ名主様の下にゐるは私共の幸ひでございます、まあお前さんもお樂においなさう」といつた、すると今の午後五時頃に焼け込んだといひつゝ人々は立ちまはる、青木はこれを見て出火があるかと思ひ彌「二番役、焼け込んだとは何だ」といつた、二「へーそれは飯のことだよ」彌「ハ、ア食事を焼けたんだといふかえ、ろうは變つたところだな」二「さうですよ、燈心と油のねえ國で親孝行の入りと

目を賣だと思ひ箸を入れてはさまうとしたがなか／＼はさめない、これは不思議だといつておどろいたといふ話もある、ズーッとこれがわたるともう羽目通りといふところにある一文なしのこそ泥や巾着切の方には湯をついでまはる、まだ飯も味噌汁が残つてゐるがそれはどん／＼取り上げてしまふ、この食事をする時間はたばこを二三服のむ間、なれの者はめしと汁を見たばかり、これが終ると荷ひをかつぎ入れる、これを見て青木が彌「二番役あれは何だ」といつた、二「湯だよ、これから風呂に入るんだ」

もうこの時には夜に入つてゐる、これが終ると夜番を名主からいひ渡す、これは囚人が交代で番をする。その次が娯樂のために板の間へ相らうの者を呼び出して落語または講談、あるひは祭文、俳優の聲音大道の見世物の口上、その他義太夫、新内だとかまた歌澤いろ／＼な藝をさせる、それを名主や役付が聞いたり見たりする、みなこゝにゐるは放蕩の人間として藝は立人はだしです、かういふ中でも娯樂はある、この娯樂のことについて面白いお話がある、武州の狹容小金井小次郎が喧嘩兇狀で三宅島へ送られた時に江戸から藝人がおくられて來れば氣をなぐさめることも出来るが島の人にはまじめな嫁人ばかり、藝のことは判らねえ、江戸の藝人が來ればいゝが待つてゐた一人も見えなかつた、維新の大赦で飯つて來た時に



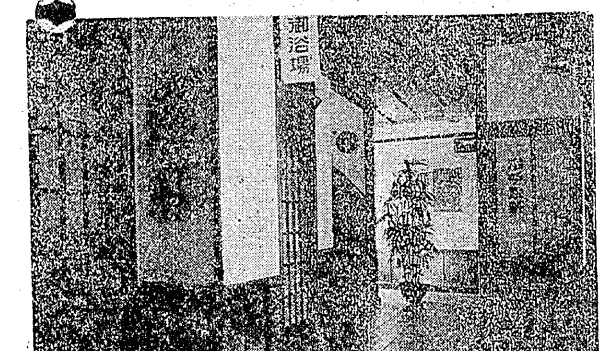
は一汁一菜、これは特別の待遇、飯の入つてゐるは溜塗の曲物のやうなもの、とこゝで役付は飯の分量が多い、これが渡り切ると塗碗に汁をつぐ、この味噌汁は目がうつるやう、初めてうに來たものは汁にうつる

大正十三年百歳で死んだ先代の林家正藏を呼んで小「藝人には善人が多いと見えて一人も島に來なかつた」といつたさうです、藝人には悪人はない、たゞ無法に金をためる者が今の藝人

にはある、甚だしいのは高利を貸してゐる曲者もあるむかしはそんなものはない青木は先づこのらうで特別扱ひをされて比較的樂であつたが相らうの者で非常な苦痛をなめてゐるものがある、それを氣の毒に思ひ自分て出来るだけの保護は加へたことしかし今度の調べは無事ではすむまいと思つてゐた。

店主	が	店員
を	連	れて
か	れ	る
正	シ	イ
正	シ	イ
正	シ	イ
正	シ	イ
正	シ	イ
正	シ	イ

平・田町
 レストサロン
 電三五二番



小瀧へ!!
 ◆宿泊料 1.50 2.00 2.50
 (御滞在左記料金にて中食料をふくませます)
 ◆日歸浴席料 .20
 ◆自炊料 .50-.80 {入場料・室料
 夜具料一切
 ◆料理一定食 .80 1.00 1.50
 (その他一品料理洋食)
 ◆湯 効 効 効 効 効 効 効 効 効 効 効 効
 効 効 効 効 効 効 効 効 効 効 効 効
 効 効 効 効 効 効 効 効 効 効 効 効
 効 効 効 効 効 効 効 効 効 効 効 効
 効 効 効 効 効 効 効 効 効 効 効 効
 ◆諸設 備 撞球臺、高級ラヂオ、大廣間
 讀書室、近代式浴場と洗面所、水
 洗式便所、小動物園、タクシー部
 御子様運動器具
 ◆名物 川魚料理(うなぎ、鯉)蜂蜜羊かん
 ●女中數名入用●
 常磐線湯本驛 小瀧鑛泉
 御旅館 瀧 の 湯
 御自炊
 電話 (小名濱) 103番

和漆器家具は 平町南町目
和久松屋
 平町南町目
 電話 624

平町南町五二一
根本婦産科醫院
 (手術室完備) (入院隨時)
 根本 莊次郎
 根本 貞雄
 電話 三四番